

必修問題対策

出題範囲：出題項目252項目

目標Ⅰ：健康および看護における社会的・倫理的側面について基本的な知識を問う

目標Ⅱ：看護の対象および看護活動の場と看護の機能について基本的な知識を問う

目標Ⅲ：看護に必要な人体の構造と機能および健康障害と回復について基本的な知識を問う

目標Ⅳ：看護技術に関する基本的な知識を問う

目標Ⅰ ⇒ 統計・社会保障（暗記）

レム睡眠の特徴はどれか。

【第115回午前3】

1. 骨格筋が緊張する。
2. 急速な眼球運動を伴う。
3. 体熱の放散が増加する。
4. 大脳皮質の活動が低下する。 答え 2

成人のノンレム睡眠の特徴はどれか。 ★

【第112回午前38】

1. 体温が上昇する。
2. 急速な眼球運動がある。
3. 加齢に伴い時間が長くなる。
4. 睡眠周期の前半にみられる。 答え 4

目標Ⅱ ⇒ ○○看護学概論

胎児の卵円孔の位置で正しいのはどれか。

【第115回午後6】

1. 右心室と左心室の間
2. 右心房と左心房の間
3. 肺動脈と大動脈の間
4. 臍静脈と下大静脈の間 答え 2

胎児の卵円孔の位置で正しいのはどれか。

【第101回 午後問題10】

1. 右心房と左心房の間
2. 右心室と左心室の間
3. 大動脈と肺動脈の間
4. 門脈と下大静脈の間 答え 1

目標Ⅲ ⇒ 解剖・症状・疾患・看護・薬理

対光反射に関与するのはどれか。

【第115回午前25】

1. 動眼神経
2. 滑車神経
3. 三叉神経
4. 外転神経
5. 顔面神経 答え 1

対光反射に関与する神経はどれか。2つ選べ。★

【2025年度国試予想問題的中講座午後82】

1. 視神経
2. 動眼神経
3. 滑車神経
4. 顔面神経
5. 三叉神経 答え 1・2

目標Ⅳ ⇒ 看護技術

誤嚥のリスクがある患者の食事援助で適切なものはどれか。【第115回午前18】

1. きざみ食を選ぶ。
2. 粘り気の強い食品を選ぶ。
3. 食事中は頸部前屈位をとる。
4. 食後は速やかに仰臥位をとる。 答え 3

誤嚥を防ぐための食事介助で適切なものはどれか。

【第100回 午前問題16】

1. パサパサした食べ物を準備する。
2. 患者の体位は、頸部を後屈させ下顎を挙上させる。
3. 食物を口に運んだスプーンは上方へ抜き取る。
4. 飲み込んだのを確認してから、次の食物を口に入れる。 答え 4

★は一般問題から出題

一般・状況設定問題対策

出題範囲

人体の構造と機能、疾病と成り立ちと回復の促進、健康支援と社会保障制度、基礎看護学、成人看護学、老年看護学、小児看護学、母性看護学、精神看護学、在宅看護論/地域・在宅看護論、看護の統合と実践

〈一般問題〉

バソプレシンが作用する腎臓の部位はどれか。

【第115回午前76】

1. 系球体
2. 集合管
3. 遠位尿細管
4. 近位尿細管
5. Henle〈ヘンレ〉のループ〈係蹄〉

答え 2

抗利尿ホルモン〈ADH〉について正しいのはどれか。【第101回午後29】

1. 尿細管における水分の再吸収を抑制する。
2. 血漿浸透圧によって分泌が調整される。
3. 飲酒によって分泌が増加する。
4. 下垂体前葉から分泌される。

答え 2

〈状況設定問題〉

次の文を読み問いに答えよ。【第115回午前115】

Aさん(24歳、女性)は両親と3人で暮らしている。会社員として働いているが、最近責任の大きな仕事が増えていた。仕事帰りにコンビニエンスストアでサンドイッチやおにぎりなどを買込み、家族が寝た後に一気に食べるようになった。量が増えていき、食べた後に自ら嘔吐することを繰り返すようになった。過食嘔吐をやめられないことに悩み、クリニックを受診し、神経性過食症と診断された。

来院時の身体所見：身長155cm、体重48kg、体温36.4℃、血圧104/60mmHg、脈拍66/分(不整)。

検査所見：赤血球400万/ μ L、Hb12.5g/dL、白血球6,300/ μ L、Na135mEq/L、K2.7mEq/L、Cl 98mEq/L、AST30IU/L〈U/L〉、ALT35IU/L〈U/L〉、 γ -GTP29 IU/L〈U/L〉、血糖92mg/dL。

Aさんの来院時の所見から考えられるのはどれか。

1. 貧血
2. 低血糖
3. 肝機能障害
4. 低カリウム血症

答え 4

さわ研究所公式LINEへのお友達登録もお待ちしております!

公式LINEでは国試の勉強方法、看護学生のあれこれなどお役立ち情報を定期的に配信!

<https://lin.ee/5WUWBFL>

